

【日の出入り・月の出入り表】

2022年 6月

提供:国立天文台

日	日の出 時:分	南中時 時:分:秒	高度 度	日の入り 時:分	月の出 時:分	月の入り 時:分	月齢 12:00	備 考
1	5:13	12:18:57	78.9	19:25	6:11	21:11	1.6	
2	5:13	12:19:06	79	19:26	7:00	22:01	2.6	
3	5:13	12:19:16	79.1	19:26	7:52	22:46	3.6	水星留※1
4	5:12	12:19:26	79.2	19:27	8:49	23:26	4.6	
5	5:12	12:19:37	79.4	19:27	9:47	--:--	5.6	土星留
6	5:12	12:19:48	79.5	19:28	10:45	0:01	6.6	芒種(ぼうしゅ)※2
7	5:12	12:19:59	79.6	19:28	11:44	0:32	7.6	上弦
8	5:12	12:20:10	79.7	19:29	12:43	1:01	8.6	
9	5:12	12:20:21	79.7	19:29	13:44	1:29	9.6	
10	5:12	12:20:33	79.8	19:30	14:47	1:57	10.6	
11	5:11	12:20:45	79.9	19:30	15:54	2:27	11.6	海王星が西矩※3 入梅(にゅうばい)※4
12	5:11	12:20:57	80	19:31	17:05	3:01	12.6	
13	5:11	12:21:10	80	19:31	18:19	3:40	13.6	
14	5:11	12:21:22	80.1	19:31	19:34	4:28	14.6	満月
15	5:12	12:21:35	80.1	19:32	20:45	5:25	15.6	
16	5:12	12:21:48	80.2	19:32	21:47	6:31	16.6	海王星西矩 水星西方最大離角※5
17	5:12	12:22:01	80.2	19:32	22:39	7:44	17.6	
18	5:12	12:22:14	80.2	19:33	23:21	8:57	18.6	
19	5:12	12:22:27	80.2	19:33	23:57	10:08	19.6	
20	5:12	12:22:40	80.3	19:33	--:--	11:15	20.6	
21	5:12	12:22:53	80.3	19:33	0:28	12:18	21.6	下弦 夏至(げし)※6
22	5:13	12:23:06	80.3	19:34	0:56	13:18	22.6	
23	5:13	12:23:19	80.2	19:34	1:23	14:17	23.6	
24	5:13	12:23:32	80.2	19:34	1:51	15:16	24.6	
25	5:13	12:23:45	80.2	19:34	2:20	16:14	25.6	
26	5:14	12:23:57	80.2	19:34	2:52	17:12	26.6	
27	5:14	12:24:10	80.1	19:34	3:28	18:10	27.6	
28	5:14	12:24:23	80.1	19:34	4:09	19:06	28.6	
29	5:15	12:24:35	80.1	19:34	4:56	19:58	0	新月 海王星留 木星西矩
30	5:15	12:24:47	80	19:34	5:47	20:44	1	

* 佐世保市(東経129° 43', 北緯33° 10')を基準に計算しています。出入り時刻は地平線での時刻とお考えください。

* 月の出、月の入りが起こらない日があります。月齢は12時で計算しています。

※1 惑星は、通常天球上の恒星の中を西から東へとゆっくり移動(順行)していくように見えますが、時に東から西へ移動(逆行)することがあります。その移動の方向が変わる瞬間を「留」と言います。その後、再び西から東へ移動するようになる瞬間にも「留」とな

※2 二十四節季の一つ 意味: 稲や麦などの芒(のぎ)のある穀物を植える。

※3 火星・木星・土星などの外惑星が、地球から見て太陽と直角方向にある時を「矩(く)」といいます。西矩(せいく)の頃は明け方、東矩(とうく)の頃は夕方に外惑星が南中します。(矩は「さしがね」の意味です)

※4 入梅: 梅雨の雨が降り始めるころ。

※5 最大離角は、地球から見た太陽と内惑星(水星、金星)との角距離が最大となる瞬間です。地球から見て内惑星が太陽の東側にあるときを東方最大離角(とうほうさいだいらかく)、太陽の西側にあるときを西方最大離角(せいほうさいだいらかく)といいます。東方最大離角のころは夕方西の空、西方最大離角のころは明け方東の空にあり、観望の好機となります。

※6 二十四節季の一つ 意味: 昼の長さが最も長くなる。

